

## 第9回日展

### 第5科（書） 特選授賞理由

題名 作者名  
**山巖の影** **赤澤寧生**

授賞理由

王羲之の用筆を規範に抑揚の効いた深い線とリズムカルな運筆が躍動感のある現代性豊かな作品に仕上がっている。漢字・仮名の調和も良く紙による視覚的効果も可読性を豊かにし、秀作といえる。

**風** **足立光嶽**

授賞理由

懐素の書を基にしたダイナミックなリズム感のある流れがあり、凜とした字形。気力充実し練磨された強靱な線で、格調高く堂々とした風格のある作品である。

**呉偉業詩** **尾崎之揚**

授賞理由

西周金文の典型的な雅健の風趣に焦点を定め、客観的で安定した字形をベースに、抑制の効いた変化と、充実した線質、練り上げられた余白の効果が相俟って、サンプルがゆえに格調高い秀作となった。

**屈大均詩句** **北山転石**

授賞理由

明末清初期の屈大均の詩句を古代文字で揮毫した作品である。古代文字特有の造形の妙を活かし、深みのある勁い運筆で一気呵成に書いている。余白も美しく、金石の気あふれる力作である。

**蘇東坡詩** **小林千早**

授賞理由

中国の石刻と拓本の研究を通し培った碑面の姿を意識し、明清の行草を多字数で表現した。書出しから最後まで一貫した作に仕上がって心地よさを感じさせてくれる。

題名 作者名  
**鎌倉殿の和歌** **中室舟水**

授賞理由

古典に立脚した表現。元永本古今集を基本に、今まで学んだ古筆の要素を表現し、和歌の心情を料紙の唐紙に線の細太、墨美等で全体構成の中に行書き、散らし書で空間が美しい遠近感を表出し品位ある作品。

**先徳韜光** **奈良衡齋**

授賞理由

西周金文の様式により、刀の切れ味鋭く爽明な線質は青銅器に鑄造された金文の凜とした佇まいを見せる。印形をやや縦長とした工夫により伸びやかな線状となり、文字相互の連関と朱白の対比を見事に表現した。

**藤浪** **西田 健**

授賞理由

仮名の美の三大要素、連綿・余白・墨色の美を大字仮名の世界にも遺憾なく発揮させた秀作。加えて行の揺らぎ、粗密繁簡の妙、立体感など、徹底した刻意を基としながらも、計算を超えた自然な筆致が見る者を魅了する。

**徳器** **萩野展山**

授賞理由

古代文字を緻密な構成と明快な筆致によって現代感覚豊かに表現した優作。特に「器」の呼応する「口」四つは千変万化する自然の妙有を内含しているようで、作者の深い見識と書境が伺え、鑑賞者をあきさせない。

**一木桜** **牧野聖雲**

授賞理由

大胆な造形を強靱な線で書き、大字かなの魅力を遺憾なく発揮した作である。漢字、変体かなを多用しているが要所に縦線や大きな間を配し、重さ、硬さが出ぬよう、絶妙に構成されている。